

ミニレター

あぜみち通信

令和8年4月1日
304号

編集・発行：（一社）愛知県農業会議

◎ 愛知県農業会議臨時総会及び研修会を開催しました

3月25日に「愛知県三の丸庁舎」において、一般社団法人愛知県農業会議令和7年度第2回臨時総会を開催しました。

総会では、川上万一郎会長の挨拶に次いで、大村秀章愛知県知事（松井農業水産局長代読）、川嶋太郎愛知県議会議長、秋葉一彦東海農政局長（石橋経営・事業支援部長代読）、長谷川浩敏愛知県農業協同組合中央会会長からご祝辞をいただきました。その後、主要会務報告に続いて、①令和8年度事業計画の設定、②令和8年度収支予算の設定、③会費とその納入方法、④借入金最高限度額、⑤預入先金融機関の決定の議案が審議され、いずれも承認されました。

その後、水野敏久理事（豊橋市農業委員会会長）により「農地利用の最適化の推進に関する申し合わせ決議案」の説明が行われ、満場一致で採択されました。

さらに、総会終了後に同会場において研修会を開催しました。

研修会では、「地域計画のブラッシュアップに向けた課題と農業委員会組織への期待」と題して、一般社団法人全国農業会議所専門相談員 澤畑佳夫氏による講演を行いました。澤畑氏の茨城県東海村職員として、自治推進課長や農業委員会事務局長を歴任した経験を踏まえた、農地の集積・集約を進めるうえでのヒントなどを語られ、大変有意義な研修となりました。



川上会長



研修会の様子

◎ 理事会を開催しました

3月4日に「桜華会館」において、令和7年度第5回理事会を開催しました。

理事会では、臨時総会に提出する令和8年度事業計画の設定を始め7議案について審議され、いずれも原案のとおり承認されました。

また、3月25日の臨時総会終了後に「愛知県三の丸庁舎」において、第6回理事会を開催し、事務局長人事案について審議され承認された後、第4回理事会（令和7年8月8日）以降の会長の職務の執行状況について事務局から報告しました。

◎ 常設審議委員会（3月）の審議状況について

3月4日に「桜華会館」において、農地法に係る農業委員会からの諮問に対する答申を審議する常設審議委員会を開催しました。

3月の諮問は、4農業委員会から農地法第5条に基づく転用事案4件、22,485㎡について審議し、いずれも原案どおりで差し支えない旨承認されました。

（参考） 諮問農業委員会

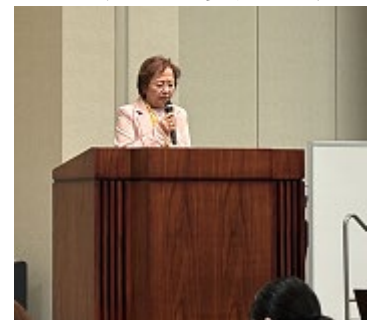
瀬戸市(1件)、美浜町(1件)、安城市(1件)、新城市(1件)

◎ 女性の農業委員会活動推進シンポジウムが開催されました

3月4日に東京都の「砂防会館」において、都道府県農業会議と府県女性農業委員会組織の共催による「第21回女性の農業委員会活動推進シンポジウム」が開催され、本県から農業委員会レディスあいちの役員ら6名が参加しました。

シンポジウムでは、全国農業委員会女性協議会の道下和子会長の主催者挨拶、来賓の農林水産省 小林経営局長（齊賀 就農・女性課長代読）、全国農業会議所 國井会長、農業者年金基金 黒田理事長による祝辞に続き、北海道大学大学院准教授 小林国之氏による「人のつながりで拓く農業の未来」と題した講演に続き、事例報告やパネルディスカッションがあり、活発な質疑応答や意見交換が行われました。

最後に、農業委員会レディスあいち 早川久代会長読み上げによるアピール案が満場の拍手により採択されました。



早川会長（アピール採択）

◎ 東海ブロック農業会議事務局長等会議が開催されました

3月17日に名古屋市中村区の「ウインクあいち」において、愛知県農業会議の主催により「令和7年度東海ブロック事務局長等会議」を開催しました。

会議では、全国農業会議所の植田事務局長からの「農業委員会組織を巡る情勢について」の講話に続き、①令和8年度全国農業新聞東海版の編集企画について、②各県農業会議における令和8年度の取り組みについて、③情報事業（全国農業新聞・全国農業図書）の推進について、などの協議が行なわれました。

◎ 農業団体の総会が開催されました

3月27日に名古屋市中区の「JAあいちビル」において、愛知県農業協同組合中央会、愛知県信用農業協同組合連合会、愛知県経済農業協同組合連合会、愛知県厚生農業協同組合連合会、一般社団法人愛知県農協信用保証センター及び愛知県農業信用基金協

会の令和7年度臨時総会が開催され、古本伸一郎愛知県副知事ら来賓の祝辞があり、農業会議からは川上会長が出席し祝意を述べました。

臨時総会では、令和8年度事業計画等の議案が審議され、いずれも承認されました。

◎ 令和7年度の常設審議委員会への年間諮問状況について

農地法関係の7年度の諮問状況は、次のとおりです。なお、[]書きは6年度の状況です。

- 1 第4条に基づく転用事案 3件、3,538㎡[5件、24,387㎡]
うち営農型太陽光発電設備（農用地） 2件、138㎡[0件]
- 2 第5条に基づく転用事案 198件、1,197,357㎡[202件、1,209,811㎡]
うち営農型太陽光発電設備（農用地） 20件、265㎡[8件、64㎡]
内訳 東三河12件[6件]、知多4件[2件]、豊田加茂4件[0件]
うち太陽光発電設備（農用地以外） 39件、137,831㎡[19件、88,497㎡]
内訳 面積の多い3地域 東三河8件38,856㎡[8件29,371㎡]、
尾張12件28,687㎡[3件9,044㎡]、知多4件26,770㎡[5件32,602㎡]
- 3 第18条に基づく賃貸借解除事案 2件、2,811㎡[0件]
- 4 第41条に基づく利用権設定事案 30件、29,075㎡[4件、4,741㎡]
内訳 件数の多い3地域 東三河20件14,816㎡[0件]、西三河6件4,947㎡[0件]、尾張2件1,559㎡[0件]

令和8年度の農業会議事務局の体制

事務局長 安井 裕貴

事務局次長 鳥居 英一

総務課長 倉友 五郎

農政課長 竹内 孝彦

農地利用最適化推進室長 大西 浩章

課長補佐 麻生 昌宏

主任 木造 直美

主任 高橋 真咲

相談員 伊奈 学

兼原 研治

指導員 近藤 安親

よろしくお願ひします！ 事務局職員一同

今後の主な行事予定

- 4月 7日 常設審議委員会（県三の丸庁舎）
- 4月 24日 農業委員会職員等新任者研修会（県三の丸庁舎）
- 5月 11日 常設審議委員会（県三の丸庁舎）
- 5月 19日 農業委員会会長・事務局長会議（県三の丸庁舎）
- 6月 2日 全国農業委員会会長大会・地元選出国會議員との意見交換会
～3日 及び研修会（東京・文京シビックホールほか）
- 6月 8日 理事会及び常設審議委員会（県三の丸庁舎）
- 6月 22日 通常総会、理事会及び研修会（KKR三の丸）

全国農業図書のご案内

- 1 農業委員会制度 第7版** 農業委員会研修テキスト1
農業委員会制度の概要と農業委員・農地利用最適化推進委員・農業委員会の業務についてわかりやすく説明しています。
R07-04 A4判 31頁 定価 440円
- 2 農地法 第7版** 農業委員会研修テキスト2
農地制度の概要、農地法にもとづく農業委員会・農業委員等の業務についてわかりやすく説明したテキストです。研修教材として、総会・部会などでの参考資料として幅広く活用できる内容です。
R07-05 A4判 41頁 定価 550円
- 3 農地関連法制度 第5版** 農業委員会研修テキスト3
農地法に関連する基盤法、中間管理法、農振法を中心に、特定農地貸付法や、市民農園整備促進法、土地改良法などについて、その基本的な仕組みとともに、農業委員会の役割についてわかりやすく解説しています。
R07-06 A4判 24頁 定価 440円
- 4 生産緑地法** 農業委員会研修テキスト4
都市農業の継続に不可欠な生産緑地制度について、納税猶予などの税制特例と転用等の行為制限の仕組みを図解しました。
R05-36 A4判 32頁 定価 880円
- 5 都市農地貸借法** 農業委員会研修テキスト5
都市農地貸借法の貸借方法「認定都市農地貸付け」「特定都市農地貸付け」や生産緑地との関係、納税猶予制度の適用についても解説しています。
R05-42 A4判 29頁 定価 770円
- 6 農業委員・推進委員活動マニュアル 4訂**
農業委員・推進委員が活動するために必要な情報を盛り込んだマニュアル。地域計画の実現・ブラッシュアップに向けて内容を一新。
R07-17 A4判 65頁 定価 770円



お問い合わせ先 一般社団法人愛知県農業会議

TEL 052-962-2841 FAX 052-963-0399

発行所 一般社団法人 全国農業会議所 〒102-0084 東京都千代田区二番町 9-8